



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月13日

上場会社名 株式会社ヴィス 上場取引所 東  
 コード番号 5071 URL <https://vis-produce.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金谷 智浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役コーポレートDiv.長 (氏名) 矢原 裕一郎 (TEL) 06-6457-6788  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	16,489	1.5	1,942	1.4	1,925	0.8	1,369	0.8
2025年3月期	16,253	12.9	1,915	25.7	1,910	26.8	1,357	37.0

(注) 包括利益 2026年3月期 1,370百万円(0.9%) 2025年3月期 1,358百万円(36.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	163.39	162.38	18.4	16.5	11.8
2025年3月期	163.43	161.38	21.3	18.5	11.8

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	12,512	7,934	63.3	939.31
2025年3月期	10,796	6,936	64.1	828.73

(参考) 自己資本 2026年3月期 7,923百万円 2025年3月期 6,921百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,345	△327	△384	6,604
2025年3月期	1,560	△327	△282	5,971

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	49.00	49.00	409	30.0	6.4
2026年3月期	—	0.00	—	49.00	49.00	413	30.0	5.5
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	59.00	59.00		40.2	

## 3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,439	8.2	458	△28.9	454	△29.5	290	△29.8	34.47
通 期	18,397	11.6	1,951	0.5	1,938	0.7	1,239	△9.5	146.95

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	8,435,050株	2025年3月期	8,351,800株
② 期末自己株式数	2026年3月期	123株	2025年3月期	123株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	8,379,950株	2025年3月期	8,307,218株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2025年4月1日～2026年3月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、景気は緩やかな回復基調を維持しているものの、米国の関税政策の動向や、ウクライナや中東の不安定な国際情勢の長期化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、2025年6月に策定した中期経営計画(VISION2027)の1年目にあたり、オフィスデザインからワークデザイン(働く環境や働き方のデザイン)へと事業領域拡大を目指し、各重点施策を実行しております。

当社グループにおきましては、成長企業や働き方の見直しに積極的な企業を中心に営業活動を行い、ワークデザインに関連するサービスをワンストップで提供することにより、企業価値の向上や働く人々のエンゲージメントの向上に貢献してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における経営成績は、売上高16,489百万円(前年同期比1.5%増)、営業利益1,942百万円(同1.4%増)、経常利益1,925百万円(同0.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,369百万円(同0.8%増)となりました。

各セグメントの経営成績の状況は、次のとおりであります。

#### ① ブランディング事業

ブランディング事業では、オフィスデザイン・ウェブデザイン・グラフィックデザインをワンストップで提供しており、多様なマーケティング手法により新規顧客の獲得及び既存顧客へのフォローを継続して行ったことで、高成長企業を中心に受注獲得を行ってまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は15,887百万円(前年同期比1.8%増)、セグメント利益(営業利益)は2,001百万円(同5.0%増)となりました。

#### ② データソリューション・プレイスソリューション事業

データソリューション・プレイスソリューション事業では、株式会社ワークデザインテクノロジーズ(現連結子会社)が開発したワークプレイス構築DXツール「ワークデザインプラットフォーム」や組織改善サーベイ「ココエル」を提供しております。

また、東名阪エリアにおいて、フレキシブルオフィス「The Place」の運営を行っており、2025年10月には東京都港区に新たに「The Place 新橋」を開設いたしました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は601百万円(前年同期比7.0%減)、セグメント利益(営業利益)は64百万円(同49.0%減)となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1,715百万円増加し、12,512百万円となりました。

流動資産は1,498百万円増加し、8,985百万円となりました。これは主に現金及び預金で632百万円、売掛金で606百万円、仕掛品で200百万円増加したことによるものであります。

固定資産は217百万円増加し、3,526百万円となりました。これは主に建物及び構築物で153百万円、工具、器具及び備品で49百万円、投資有価証券で81百万円増加した一方で、敷金及び保証金で5百万円、繰延税金資産で70百万円減少したことによるものであります。

### (負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比較して717百万円増加し、4,577百万円となりました。

流動負債は601百万円増加し、4,276百万円となりました。これは主に買掛金で214百万円、前受金で916百万円増加した一方で、未払費用で199百万円、未払法人税等で191百万円、未払消費税等で126百万円、賞与引当金で16百万円減少したことによるものであります。

固定負債は115百万円増加し、301百万円となりました。これは主にリース債務で4百万円、資産除去債務で120百万円増加したことによるものであります。

### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比較して998百万円増加し、7,934百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益1,369百万円を計上した一方で、配当金409百万円を支払ったことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,345百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益1,938百万円、減価償却費156百万円、仕入債務の増加214百万円、前受金の増加916百万円があった一方で、売上債権の増加606百万円、棚卸資産の増加204百万円、未払費用の減少199百万円、未払消費税等の減少126百万円、法人税等の支払額699百万円により減少したことによるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、327百万円となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入15百万円、敷金及び保証金の回収による収入23百万円があった一方で、有形固定資産の取得による支出223百万円、無形固定資産の取得による支出26百万円、投資有価証券の取得による支出110百万円により減少したことによるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、384百万円となりました。これは主に新株予約権の行使による株式の発行による収入25百万円があった一方で、配当金の支払額409百万円により減少したことによるものであります。

#### (4) 今後の見通し

今後の経済情勢につきましては、堅調な企業業績を背景とした雇用・所得環境の改善が見込まれるものの、ランプ政権の相互関税政策及び長期化する地政学リスク等のダウンサイドリスクも多く、依然として先行きが不透明な状況にあります。

このような状況のもと、働き方の多様化が進み、働く環境に対する考えや目的が大きく変化しており、ワークプレイスの適正化を図るとともに働く人々のエンゲージメントの向上を目指す企業が今後も増加していくと考えております。

当社グループにおきましては、これまでに培った経験・ノウハウにさらに磨きをかけ、働き方に関する企業の課題をサポートし、多様化する働き方をデザインすることで、企業の成長に貢献することにより事業を拡大するとともに、経営基盤をより一層強化することにより持続的な成長につなげてまいります。

以上より、2027年3月期の連結業績予想につきましては、売上高18,397百万円、営業利益1,951百万円、経常利益1,938百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,239百万円を見込んでおります。

なお、上記予想数値は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

#### (5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表の期間比較可能性や企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,121,871	6,754,424
売掛金	1,163,294	1,769,836
仕掛品	126,576	327,416
前払費用	66,661	84,725
未収入金	2,343	5,257
その他	6,499	43,900
流動資産合計	7,487,246	8,985,560
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	990,003	1,143,924
工具、器具及び備品（純額）	72,594	121,599
土地	1,155,537	1,155,537
リース資産（純額）	-	5,333
有形固定資産合計	2,218,136	2,426,394
無形固定資産		
ソフトウェア	41,118	46,939
その他	76	76
無形固定資産合計	41,194	47,015
投資その他の資産		
投資有価証券	329,796	411,431
敷金及び保証金	377,531	372,300
繰延税金資産	284,927	214,663
その他	58,128	55,022
投資その他の資産合計	1,050,384	1,053,418
固定資産合計	3,309,715	3,526,828
資産合計	10,796,961	12,512,389

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,889,219	2,103,302
未払金	62,290	61,833
未払費用	695,545	495,726
未払法人税等	384,599	192,967
未払消費税等	173,529	46,873
前受金	385,454	1,302,365
リース債務	-	1,365
預り金	17,026	23,861
賞与引当金	61,275	44,277
役員賞与引当金	6,144	3,663
流動負債合計	3,675,084	4,276,236
固定負債		
リース債務	-	4,835
資産除去債務	146,415	267,120
その他	38,845	29,249
固定負債合計	185,260	301,205
負債合計	3,860,344	4,577,441
純資産の部		
株主資本		
資本金	544,652	565,059
資本剰余金	519,511	539,916
利益剰余金	5,856,049	6,815,984
自己株式	△126	△126
株主資本合計	6,920,087	7,920,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,170	2,209
その他の包括利益累計額合計	1,170	2,209
株式引受権	15,360	11,904
純資産合計	6,936,617	7,934,947
負債純資産合計	10,796,961	12,512,389

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>売上高</b>		
オフィス設計・施工収入等	16,075,004	16,315,483
不動産賃貸収入	178,193	174,133
売上高合計	16,253,198	16,489,616
<b>売上原価</b>	11,526,321	11,748,976
売上総利益	4,726,876	4,740,639
販売費及び一般管理費	2,810,981	2,798,633
営業利益	1,915,894	1,942,006
<b>営業外収益</b>		
受取利息	3,354	17,661
受取手数料	40	-
受取賃貸料	2,784	3,407
受取保険金	1,483	233
保険解約返戻金	7,634	-
その他	1,278	547
営業外収益合計	16,575	21,850
<b>営業外費用</b>		
支払利息	-	123
固定資産除却損	615	5,654
投資事業組合運用損	18,451	25,830
リース解約損	239	-
賃貸費用	274	6,051
その他	2,194	230
営業外費用合計	21,776	37,891
経常利益	1,910,694	1,925,965
特別利益		
固定資産売却益	-	12,357
特別利益合計	-	12,357
税金等調整前当期純利益	1,910,694	1,938,323
法人税、住民税及び事業税	653,921	499,370
法人税等調整額	△100,863	69,785
法人税等合計	553,057	569,156
当期純利益	1,357,636	1,369,167
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	1,357,636	1,369,167

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,357,636	1,369,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	660	1,039
その他の包括利益合計	660	1,039
包括利益	1,358,297	1,370,206
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,358,297	1,370,206
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	新株式申込証拠金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	530,076	255	504,984	4,796,455	△69	5,831,702
当期変動額						
新株の発行	14,576	△255	14,527			28,848
剰余金の配当				△298,043		△298,043
親会社株主に帰属する当期純利益				1,357,636		1,357,636
自己株式の取得					△57	△57
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	14,576	△255	14,527	1,059,593	△57	1,088,384
当期末残高	544,652	-	519,511	5,856,049	△126	6,920,087

	その他の包括利益累計額		株式引受権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	509	509	13,716	5,845,928
当期変動額				
新株の発行				28,848
剰余金の配当				△298,043
親会社株主に帰属する当期純利益				1,357,636
自己株式の取得				△57
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	660	660	1,644	2,304
当期変動額合計	660	660	1,644	1,090,689
当期末残高	1,170	1,170	15,360	6,936,617

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	新株式申込証拠金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	544,652	-	519,511	5,856,049	△126	6,920,087
当期変動額						
新株の発行	20,406		20,404			40,811
剰余金の配当				△409,232		△409,232
親会社株主に帰属する当期純利益				1,369,167		1,369,167
自己株式の取得						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	20,406	-	20,404	959,935	-	1,000,746
当期末残高	565,059	-	539,916	6,815,984	△126	7,920,833

	その他の包括利益累計額		株式引受権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,170	1,170	15,360	6,936,617
当期変動額				
新株の発行				40,811
剰余金の配当				△409,232
親会社株主に帰属する当期純利益				1,369,167
自己株式の取得				-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,039	1,039	△3,455	△2,416
当期変動額合計	1,039	1,039	△3,455	998,330
当期末残高	2,209	2,209	11,904	7,934,947

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,910,694	1,938,323
減価償却費	124,408	156,409
賞与引当金の増減額(△は減少)	17,777	△16,997
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	429	△2,481
株式報酬費用	15,360	11,904
受取利息及び受取配当金	△3,354	△17,661
支払利息	-	123
固定資産除却損	615	5,654
投資事業組合運用損益(△は益)	18,451	25,830
固定資産売却損益(△は益)	-	△12,357
売上債権の増減額(△は増加)	385,518	△606,542
棚卸資産の増減額(△は増加)	△62,288	△204,514
前払費用の増減額(△は増加)	△12,850	△18,064
仕入債務の増減額(△は減少)	△216,639	214,082
未払金の増減額(△は減少)	8,507	772
未払費用の増減額(△は減少)	165,481	△199,819
未払消費税等の増減額(△は減少)	87,325	△126,656
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△9,042	8,600
前受金の増減額(△は減少)	△208,245	916,910
その他	△4,779	△46,233
小計	2,217,369	2,027,285
利息及び配当金の受取額	3,303	17,626
利息の支払額	-	△123
法人税等の支払額	△660,598	△699,602
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,560,073	1,345,185
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△45,085	△223,504
有形固定資産の売却による収入	-	15,293
無形固定資産の取得による支出	△8,296	△26,963
投資有価証券の取得による支出	△125,000	△110,000
敷金及び保証金の差入による支出	△154,445	△7,226
敷金及び保証金の回収による収入	182	23,391
その他	5,467	1,049
投資活動によるキャッシュ・フロー	△327,177	△327,961
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	15,132	25,451
自己株式の取得による支出	△57	-
配当金の支払額	△298,043	△409,232
リース債務の返済による支出	-	△889
財務活動によるキャッシュ・フロー	△282,968	△384,670
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	949,927	632,553
現金及び現金同等物の期首残高	5,021,943	5,971,871
現金及び現金同等物の期末残高	5,971,871	6,604,424

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

### 【セグメント情報】

#### 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「ブランディング事業」及び「データソリューション・プレイスソリューション事業」の2つを報告セグメントとしております。

「ブランディング事業」は、オフィスデザイン・ウェブデザイン・グラフィックデザインをワンストップで提供しております。

「データソリューション・プレイスソリューション事業」は、ワークプレイス構築DXツール「ワークデザインプラットフォーム」や組織改善サーベイ「ココエル」を提供しております。また、フレキシブルオフィス「The Place」の運営を行っております。

#### 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されているセグメントの会計処理は重要な会計方針における記載と同一であります。報告セグメントの利益は、連結損益計算書の営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ブランディング事業	データソリューション・プレイ スソリューション事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,606,154	647,043	16,253,198	—	16,253,198
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	203,457	203,457	△203,457	—
計	15,606,154	850,501	16,456,655	△203,457	16,253,198
セグメント利益	1,906,741	127,442	2,034,183	△118,288	1,915,894
セグメント資産	2,185,189	2,126,619	4,311,808	6,485,152	10,796,961
その他の項目					
減価償却費	84,122	40,215	124,338	70	124,408
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	11,559	1,600	13,159	45,662	58,822

(注) 1. セグメント利益の調整額△118,288千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ブランディング事業	データソリューション・プレイ スソリューション事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,887,745	601,871	16,489,616	—	16,489,616
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	233,547	233,547	△233,547	—
計	15,887,745	835,418	16,723,163	△233,547	16,489,616
セグメント利益	2,001,552	64,984	2,066,536	△124,530	1,942,006
セグメント資産	2,853,855	2,420,451	5,274,306	7,238,082	12,512,389
その他の項目					
減価償却費	101,150	51,963	153,114	△261	152,852
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	224,133	130,671	354,805	—	354,805

(注) 1. セグメント利益の調整額△124,530千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	828.73	939.31
1株当たり当期純利益	163.43	163.39
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	161.38	162.38

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,357,636	1,369,167
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,357,636	1,369,167
普通株式の期中平均株式数(株)	8,307,218	8,379,950
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	105,194	51,754
(うち新株予約権(株))	(89,981)	(46,028)
(うち株式引受権(株))	(15,213)	(5,725)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株 式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。